

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

わが社はもっと豊かな社会づくりに貢献する

ROE
8.0%営業利益
90億円投資総額
740億円発電容量
200MW

② 中長期の経営戦略

1. 土木事業の事業体質改善

受注審査厳格化と施工管理体制強化により、インフラリニューアル
・防災減災・復興に注力し持続的な安定事業への回帰を目指す

3. 関連事業の利益拡大

不動産の優良物件取得やエネルギー事業での127MWから200MWへ
の発電容量拡大、蓄電池事業への参入などで利益を拡大

2. 建築事業の成長事業化

エリア別注力マーケット確立と品質管理徹底により、安定事業から
成長事業への脱皮を実現し建物のトータルサポーターを目指す

4. 建設DXの全社展開

AI・RPA・BIM/CIM・ICT活用測量など導入・活用し、全社員のDX人
財化と体制構築で生産性向上と省人化を実現

③ 対処すべき課題

① 土木事業の経営再建

- ・3期連続の大幅損失から回復が遅れており、収益力強化が急務
- ・適正利益確保の受注活動と施工管理体制の継続的な強化が必要

② 市場評価と収益性の改善

- ・営業利益率とROE低下による株価下落でPBR1倍割れが続いている
- ・ROE改善とPER向上で資本収益性を改善し市場評価向上を目指す必要

③ 建設業界の構造的課題への対応

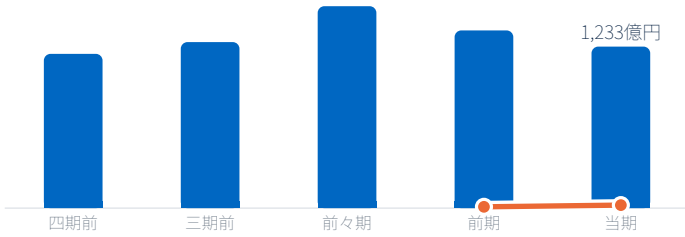
- ・担い手不足深刻化への人財確保・育成と人的資本活用が求められる
- ・資材・労務費高騰と住宅建設投資減などで収益性低下に対応が必須

面接で使えるポイント

- ・経営理念『豊かな社会づくり』と長期ビジョン『先端の建設企業』で気候変動問題・2030年問題に対応する姿勢
- ・土木事業の3期連続損失から中期経営計画2027でROE8%・営業利益90億円達成への経営再建意欲
- ・エネルギー事業で現在127MWから2030年までに200MWへの発電容量拡大など、社会課題解決への具体的投資戦略

証券コード 1887

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,233億円営業利益率
1.9%財務健康度
31点／100点

将来性 雨／就活偏差値 54.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
754万円

建設業内 87位/140社

平均年齢
40.9歳

建設業内 114位/140社

平均勤続
13.4年

建設業内 103位/140社

女性管理職
3.1%

建設業内 57位/112社

男性育休
127.3%

建設業内 2位/104社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 日本国土開発(株)【1887】：決算情報

